

平成26年度 久御山町公開事業診断 結果一覧(詳細)

No.	事業名	担当課	診断結果	診断結果の表決数	診断の区分の表決数	具体的な意見(要旨)
①	バスカード助成事業 (巡回バス運行事業)	都市整備課	抜本的見直しを行うべき	【 7 】抜本的見直しを行うべきもの	【 2 】廃止 【 3 】即時の抜本的見直し 【 2 】段階的な抜本的見直し 【 】その他()	・すでに6年が経過しており廃止が相当 ・高齢者だけがバスカードを使用できる制度をつくるべき ・緩和措置として、必ずしもバスカードにこだわるべきでない ・高齢者福祉とバス利用促進の2つの目標が、中途半端
				【 】一部見直しを行うべきもの	【 】即時の一部見直し 【 】段階的な一部見直し 【 】その他()	
				【 】現状維持	【 】現行どおり 【 】その他()	
②	久御山ブランド推進事業	産業課	一部見直しを行うべき	【 2 】抜本的見直しを行うべきもの	【 】廃止 【 】即時の抜本的見直し 【 2 】段階的な抜本的見直し 【 】その他()	・事業目的をより効果的に実現できる別の事業を企画し、段階的に切り換えていくべき ・ブランドの売込み周知、広報という支援にシフトされるのがよい
				【 5 】一部見直しを行うべきもの	【 】即時の一部見直し 【 4 】段階的な一部見直し 【 1 】その他()	・目的があいまい。ブランド化ならば基準を明確にする。農業振興にしかかかっていない ・ビニ帯、フィルムに限らず、他の販売促進を考えていただきたい
				【 】現状維持	【 】現行どおり 【 】その他()	
③	母子療育教室事業 (療育教室の方向性)	住民福祉課	一部見直しを行うべき	【 】抜本的見直しを行うべきもの	【 】廃止 【 】即時の抜本的見直し 【 】段階的な抜本的見直し 【 】その他()	
				【 6 】一部見直しを行うべきもの	【 1 】即時の一部見直し 【 3 】段階的な一部見直し 【 2 】その他()	・受益者が特定される事業であり、一定の利用者負担を求めるべき ・大切な事業であるので、今後も継続していくために、保護者に負担をしてもらうべき ・子どもと保護者に対する教室であることを明確にするため、事業の名称を変える
				【 1 】現状維持	【 1 】現行どおり 【 】その他()	・子どもたち個々の特性に応じたグルーピングなどの重点化が考えられる
④	可燃ごみ収集運搬事業 (ごみ処分事業)	環境保全課	一部見直しを行うべき	【 3 】抜本的見直しを行うべきもの	【 】廃止 【 】即時の抜本的見直し 【 2 】段階的な抜本的見直し 【 1 】その他()	・経費の節減を考えると、速やかに委託する方向で検討すべき ・行政サービスの質や、緊急時の対応は、個別の施策として考えた方がよい
				【 4 】一部見直しを行うべきもの	【 】即時の一部見直し 【 4 】段階的な一部見直し 【 】その他()	・50歳前後が3人、40歳前後が3人なので、それぞれ退職時期に段階的に民間委託するとよい ・災害時の具体的な対応を計画として策定すべき ・パッカー車の維持費等を踏まえた長期的計画が必要
				【 】現状維持	【 】現行どおり 【 】その他()	
⑤	中央公民館運営事業	社会教育課	抜本的見直しを行うべき	【 4 】抜本的見直しを行うべきもの	【 1 】廃止 【 1 】即時の抜本的見直し 【 1 】段階的な抜本的見直し 【 1 】その他()	・年間支出額に対して収入額があまりに少ない。受益者負担の観点から違和感を覚える ・安全な建物として提供できるよう改修か、建替えか判断する時期に来ている ・財源がポイント。住民から調達できる財源によって工事内容を定めることとして、住民の声を聞くべき
				【 3 】一部見直しを行うべきもの	【 2 】即時の一部見直し 【 1 】段階的な一部見直し 【 】その他()	・ゆうホールとのすみ分けをしっかりと行う。町全体で、公共施設のあり方を検討する必要がある ・安全のための施策なので耐震改修は実施すべきだが、実施できないのであれば利用を制限する
				【 】現状維持	【 】現行どおり 【 】その他()	